

平成30年度 定期工事監査報告書

1 監査の対象

平成30年4月1日から平成30年9月30日までに契約した工事85件、業務委託64件、計149件のうちから選定した別表に掲げる4件の工事

2 監査の期間

平成30年10月23日から平成30年10月24日までの2日間

3 監査の方法

関係法令等に基づき適切に執行されているかを主眼とし、経済性・効率性・有効性の観点にも留意しつつ、関係書類及び実地の検査並びに所管課職員からの説明聴取により実施した。

4 監査の結果

以上により工事を監査した結果は次のとおりである。

(1) 計 画

ア) 建築工事について

旧奥行臼駅通所主屋保存修理工事は、平成28年度からの継続工事であって、本町開拓の歴史を形に残す貴重な建物を後世に引き継ぐための工事である。

また、給食センター建設工事は現在の施設が建設から49年が経過し、老朽化が進んでいることから、学校給食を安定提供するための工事である。

イ) 土木工事について

本工事は、住宅街の生活道路を舗装にすることで、車両の走行性を向上させると共に、車両通行等による土埃の飛散が解消し、町民の生活環境の向上を図るための工事である。

ウ) 水道工事について

本工事は、町内会の要請による水道配水管の増設工事であり、町民の生活環境の向上を図るための工事である。

(2) 入札及び契約

入札及び契約は適正に行われ、契約書、着手届及び添付書類は完備されており、適正である。

(3) 工事監理

工事監理については、法令等を遵守し、工事監督員の指示・承諾・協議等は的確に行われており、監理体制についても適正に実施されている。

(4) 施工管理

施工管理については、適正に実施されている。

(5) 現場管理

現場内は整理されており、安全衛生上の配慮が施され、適正に実施されている。

5 むすび

本年度実施した工事監査において指摘すべき事項は無いが、今後においても限られた財源で事業を実施するためには、施設の重要度を見極め、常に費用対効果を意識した計画・設計と適正な工事实施に一層努められると共に、完成した施設については適正な維持管理に努められ、延命化が図られることを望むものである。

平成30年11月30日

別海町監査委員 田村 秀 男

別海町監査委員 杉本 義 久

別海町監査委員 森本 一 夫

別表

(建築工事)

工事番号・事業名・工事名	規模・構造	契約金額(円)	工期	請負業社名
継続工事 10 号 文化財保存事業費交付金事業 旧奥行臼駅通所主屋保存修理工事	木造 2 階建 延べ床面積 445.503 m ²	(228,949,200) 80,894,173	H28. 6. 16) H31. 2. 28	島影建設 株式会社

※契約金額欄の上段 () 内は工事全体、下段は本年度工事の金額を示す。

工事番号・事業名・工事名	規模・構造	契約金額(円)	工期	請負業社名
工事 32 号 学校給食センター改築事業 給食センター建設建築主体工事	鉄骨造 2 階建 延べ床面積 1,850.36m	(714,960,000) 371,475,245	H30. 8. 1) H31. 10. 30	島影・みどり 経常建設 共同企業体

(土木工事)

工事番号・事業名・工事名	規模・構造	契約金額(円)	工期	請負業社名
工事 4 号 臨時町道整備事業 町道尾岱沼岬町中央通南線改良舗装工事	改良・舗装 L= 32.42m W= 4.00m	4,989,600	H30. 5. 15) H30. 8. 24	山下建設工業 株式会社

※契約金額欄の上段 () 内は工事全体、下段は本年度工事の金額を示す。

(水道工事)

工事番号・事業名・工事名	規模・構造	契約金額(円)	工期	請負業社名
水道工事 13 号 単独事業 尾岱沼 6-8 号配水管増設 その 2 外 1 工事	尾岱沼 6-8 号配水管 水道配水用ポリエチレン管 φ100 L=35.33m ダクタイル鋳鉄管 (GX 形) φ100 L=69.39m 尾岱沼 6 号配水管 水道配水用ポリエチレン管 φ100 L=42.03m 水道配水用ポリエチレン管 φ75 L=0.97m ダクタイル鋳鉄管 (GX 形) φ100 L=34.56m	12,312,000	H30. 9. 26) H30. 12. 20	株式会社 竹崎工業